

植野先生、ご退職後もよろしく！

村上 まどか

植野達郎先生は、私がこの大学に着任した2005年4月の前後に学科主任をしておられたので、採用のための面接を前年10月にしていただいたのが初対面でした。雇う側に見れば見ず知らずの採用候補者は不安であり、私などその最たるものだったと思われまます。今でも語り種になっているのは、先生が学芸大時代の同級生である、英語学界の重鎮・Y先生に探りの電話を入れたということです。……ここで悪い噂を吹き込まれたら一卷の終わりでしたが、Y先生は非常勤講師時代の私について「楽しい人ですよ」「元気な人ですよ」等、なんとか取り繕ってくださり、採用となりました。

植野先生と私はなぜか馬が合い、ともに美酒美食に酔いしれた機会は数知れず、さらには旅行にもご一緒させていただきました。これは、先生は川釣りがご趣味で、湯浅茂雄先生とお二人で釣り旅行をしていたところに他の方々や私が加わったもので、おかげさまで末席の私まで、河津や奥鬼怒の景観と温泉を堪能することができました。

ところでここ2、3年、植野先生にとって幸運な巡り合わせとなったことには、研究室から徒歩5分の金王神社前に、ご子息・植野礼央様が法律事務所を開設されました。弁護士には用がないのが幸いです、友人や家族のために、何度か訪れてお世話になりました。渋谷キャンパスから最も近い弁護士さんは、なんと便利だったことか。皆さまも「植野法律事務所 渋谷」で検索し、HPをご覧になってお役立てください。

そして植野先生、ご退職後も渋谷に出没なさってくださいませんか。元同僚たちも息子さんも、それを望んでおりますよ。通勤はこれでおしまいになさるとしても、グルメも街歩きも尽きない楽しみです。いらしてください、いつでも何度でも！



2014年3月 河津にて
筆者撮影